

## エフエム八ヶ岳番組審議会報告

エフエム八ヶ岳はリスナーの皆様のご意見を番組制作に反映させ、より良い番組づくりの務めております。放送内容について皆様からのご感想、ご意見をお待ちしております。今後の番組制作の資料とさせていただきますので、どうぞお気軽にお寄せください。

### ■2019年11月

エフエム八ヶ岳の第158回番組審議会は11月16日、北杜市小淵沢町のエフエム八ヶ岳演奏ホールで開かれました。議題は10月からの新番組「子育て予報 きょうは晴れ」(毎月第3水曜日放送)。北杜市内の団体「はくと子育てのもりNorth tree」代表の女性が中心になって、地域の子育て世代の連携を図ることを目的に番組を作りました。「イクメン」と呼ばれる男性も仲間に入って出演、「子育てあるある 井戸端会議」「イベント紹介・支援活動」「夕食レシピ」「子連れお勧めスポット」「この1曲で元気100倍の曲紹介」などをテーマに番組を進めています。審議委員5名、放送局から1名が出席し、意見を交わしました。委員からの主な意見は次の通りです。

- ・コミュニティ放送では新機軸の番組と言えるのではないだろうか。色々な話題が色々な切り口でほぼフリートークで話され、気軽に聞ける楽しい番組になっている。
- ・一般の方なのに、今の若い人は話し方が上手だ。全体的にゆっくり、穏やかな雰囲気でもとても良い。話し方の間の取り方がうまく、突っ込みどころもキラリとし、楽しく聞けた。
- ・親近感が持てるいい番組だ。パーソナリティー3人がにぎやかに、文字通り井戸端会議のように自由に話をしていて、掛け合いもテンポも良く進んでいたように思う。
- ・声や話し方が若々しくはつらつとしていた。単なる井戸端会議に終始しないよう、何かキーワードを持って話題展開すると、話の進行、積み重ねができるのではないか。工夫して欲しい。
- ・「イクメン」「育児休暇」などが叫ばれる時代にあって、この番組は悩みを持ちながら子育てをしている家庭の参考になるのではないか。
- ・昔の子育てとはまったく感覚が違ったと感じた。おばあちゃん世代にも聞いてもらい、参考にしたい。
- ・音楽の選曲もよかった。「夢をかなえてドラえもん」はテーマに沿った音楽だった。この番組では挿入音楽にも楽しみが持てそう。
- ・音楽とパーソナリティーの声を重ねて流したり、音楽の終わりにパーソナリティーの声をかぶせたりしてこれまでとは違った手法、工夫が良かった。
- ・リスナーが「そうなんだ」と思える話題がもっとほしい。
- ・昔の子育て世代の私も「あるある」と、ニンマリすることもあった。若い子育ての人たちも聞いていて、共感していると思う。身近にあるイベント情報も堅苦しい伝え方でなくよかった。
- ・男性が番組の中に入っているのはよいと思う。母親も父親もいろんな気持ちをストレートに言えるのがすごい。こういう雰囲気で番組作りをすることが大切だと感じた。